

兵庫県立舞子高等学校 令和元年度学校評価報告書

評価項目 (Plan・Do)		学校自己評価 (Check1)								学校関係者評価 (Check2)													
<p>【校訓】 誠実 健全 親愛 勤勉 自他ともに誠実である 心身ともに健全である 互いを親愛で結ぶ 常に勤勉である</p> <p>【教育目標】「誠実 健全 親愛 勤勉」の校訓のもと、人格の陶冶をはかり、知・徳・体の調和のとれた、みずみずしい感性を備えたところ豊かな人間を育成する。</p> <p>【めざす生徒像・学校像】 (中期目標から) ・めざす生徒像 「自ら考え、行動する自立できる人間」 ・めざす学校像 「地域に根ざした、信頼される学校」</p> <p>【5つの柱】 (中期目標から) 1 特色あるカリキュラムの充実 2 自己実現を目指した進路指導の充実 3 学力向上を目指した学習指導の充実 4 内面的理解に基づく生徒指導の充実 5 教職員の資質向上</p>		<p>実践目標 「改革の5つの柱」に基づく17項目を設定。平成29年度より、いじめ対策の項目を追加した。</p> <p>アンケート実施 (令和元年12月、教職員・生徒・保護者にアンケートを実施) ・無記名方式 ・数値選択方式 (4 そう思う、3 ややそう思う、2 あまりそう思わない、1 そう思わない、0 わからない) ※「0」でないデータを評価のデータとして扱う ・教職員、生徒、保護者それぞれの平均値を算出後100点に換算 (平均値×25) し、評価点とする ・三者の評価点の平均 ((教職員評価+生徒評価+保護者評価)÷3) を算出し、三方向評価点とする</p> <p>評価基準</p> <table border="1"> <tr> <td>評価A (達成できた)</td> <td>…80点以上</td> <td>(90点以上はA+、90点未満はA-)</td> </tr> <tr> <td>評価B (ほぼ達成できた)</td> <td>…60点以上 80点未満</td> <td>(70点以上はB+、70点未満はB-)</td> </tr> <tr> <td>評価C (あまり達成できなかった)</td> <td>…40点以上 60点未満</td> <td>(50点以上はC+、50点未満はC-)</td> </tr> <tr> <td>評価D (達成できなかった)</td> <td>…40点未満</td> <td>(30点以上はD+、30点未満はD-)</td> </tr> </table> <p>アンケート回収 <12月> 教職員 (集計数 42名) 対象・・・校長、教頭、教諭、養護教諭 生徒 (集計数 812名) 内訳・・・1年 272名, 2年 269名, 3年 271名 保護者 (集計数 742名) 内訳・・・1年 248名, 2年 237名, 3年 257名</p>								評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)	評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)	評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)	評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)	<p>【総合的な学校評価】 総合評価 B+ (74.0) ①「めざす生徒像・学校像」「中期・実践目標」「年度重点目標」はつながっており、学校経営のベクトルは明確になっている。 ②環境防災科、先進理工類型をはじめとする特色化は成功している。ただ、普通科に対する取組が今後の課題である。国際理解教育や地域連携等の体験型の学びを中心に「学びのモチベーション」を高めてほしい。 ③本校は以前から生徒指導に対して熱心に取り組まれている。 ④総じて、学校の自己評価と改善法等は適切であると考ええる。</p>	
評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)																					
評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)																					
評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)																					
評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)																					
重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点				達成状況		次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等											
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標													
学校の特色化の推進	1 地域に開かれた学校をめざして、学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行う	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行っている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	90 (91) (92) (92)	77 (76) (76) (81)	77 (79) (82) (85)	81.3 (82) (83) (86)	A- B+ B+ B+	B+ 74.5	<p>【総務部】 1. 生徒と保護者の結果を踏まえつつ、引き続き地域に開かれた学校を目指す取り組みを行いつつ、さらにこれらの行事の発信を行っていく必要がある。 3 生徒が自主的に参加できるように、継続指導していく面と少しずつ生徒自身で出来る面の様子を見ながら、調整していき生徒全体が自主的に取り組めるようにしていくことで、成就感も生まれてくると考える。 4 学校ホームページに関しては、気軽にアップできるように総務部に人員の配置が必要である。ブログに関しては、各科・部・委員会、部活動等それぞれで責任をもってアップ出来る環境(組織づくり)が必要である。 【教務部・教育課程委員会】 2 十分に時間をかけて教育課程の検討を行った。これまでの教育課程をもとに、今年度は2、3年生合同の講座を1つ設け、実施した。今後も教育課程については常に評価と見直しを続ける。 【生徒指導部】 3 生徒が、忙しい学業や部活動と並行して生徒会活動をはじめとする行事に参加できるよう、安全で余裕を持った行事運営が大切である。</p>	<p>【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/>適切である・<input type="checkbox"/>ない</p> <p>【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/>適切である・<input type="checkbox"/>ない</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 ・「体験活動の充実」「国際理解教育」に本校の「環境防災科」や「先進理工類型」で培った課題解決学習(探求)の手法を活用した生徒の「学びの刷新」と「学びに対するモチベーションの向上」につなげてほしい。 ・自宅学習時間が少なすぎる。何とか手を打てないか。 ・オープンハイスクールや学校説明会だけでなく、日常の情報発信をHP等で充実させてはどうか。 ・HP内容についても、行事やイベント等だけでなく、生徒の日常の様子についても写真等を交えて発信してほしい。 ・人間形成に必要な部活動はもとより、地域活動やボランティア活動への参加を継続し、地域から期待される学校として、地域とのつながりをより一層深めてもらいたい。また、地域との関わりの中で見えてくる地域課題を高校生の目線で自ら考えて取り組むことも、これからの地域社会を担っていく生徒には必要と思う。そしてそれらの活動を外部に発信する等して積極的に活動をPRしてほしい。 ・次年度に向けた改善策として、気軽にHPをアップできるよう総務部への人員配置が必要とされるが、人員増が困難であれば、情報発信の方法を工夫してはどうか。</p>											
	2 生徒の実態にあった教育課程を編成し、個性の伸長と進路希望の実現を図る	新教育課程の趣旨を踏まえ、生徒の実態や進路希望に合った教育課程を編成している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	79 (76) (75) (74)	72 (70) (68) (69)	74 (72) (74) (74)	74.8 (72) (74) (74)															
	3 学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	様々な学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	学校行事に自主的、積極的に参加し、やりがいを感じている	お子様は学校行事に積極的に参加している	76 (85) (81) (78)	67 (70) (69) (70)	70 (84) (82) (83)	71.0 (80) (78) (77)															
	4 学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットをわかりやすいものにし、情報発信を充実させる	学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットはわかりやすく、保護者・中学生・地域への情報発信が充実している	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	76 (78) (80) (80)	67 (66) (63) (64)	70 (70) (71) (71)	71.0 (71) (71) (70)															

重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点				達成状況		次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等																																																																																																																																																													
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標																																																																																																																																																															
自己実現を目指した進路指導の充実	5 各学年・時期に応じた進路指導の実践	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	76 (84) (79) (81)	74 (72) (72) (73)	74 (73) (75) (75)	74.7 (76) (75) (77)	B+	B+ 73.9	【進路指導部】 現在行っているキャリア教育がより具体的な進路目標を設定できるよう学年と連携する。第3学年は新入試に対応するため、適切に情報を提供できるようにすることが課題の一つとなる。また生徒個々人が適切な進路選択と実現ができるようサポートする必要がある。 【第1学年】 夏季休業中の三者面談や4月(年度)当初の二者面談はもろろんのこと、各学期当初や次年度科目選択など必要に応じて面談を行い生徒の状況を把握することで、生徒個々の生活状況を踏まえた上で有効な進路指導を施していくことを心掛ける。 【第2学年】 個別面談等で得た情報を学年で共通理解を図り、学年が変わっても継続して進路指導できる体制を構築し、個々に応じた進路実現を実現させる。	【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【来年度に向けての意見・提案等】 ・課題研究(探求)を深めて、AO入試や推薦入試による進学をより強化してはどうか。 ・安易に推薦に流れないようにして先輩やOBを活用して「キャリア教育」等の充実も必要である。 ・大人が子どもにしっかりと気持ちを向けることが大切である。 ・将来何になりたいのか、生徒は自分で決めないといけない。自分の進みたい道を見つける手助けのため卒業生等を活用してできないだろうか。 ・大人が子供にしっかりと向き合うことが必要。																																																																																																																																																													
	6 年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制を充実させる(スタディーサポートの活用など)	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制が充実している(スタディーサポートの活用など)	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	76 (82) (79) (77)	72 (71) (71) (71)	72 (72) (71) (72)	73.3 (75) (74) (73)	B+																																																																																																																																																																
学力向上を目指す学習指導の充実	7 自宅学習時間の向上を図る 【質問文】 1日にどの程度自宅学習をしていますか。最も近い時間を平日・休日それぞれ1つずつ選んでください。 (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選択肢</th> <th colspan="6">平日</th> <th colspan="6">休日</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほとんどしない</td> <td>50</td><td>69</td><td>56</td><td>65</td><td>35</td><td>48</td><td>52</td><td>66</td><td>57</td><td>62</td><td>38</td><td>51</td> </tr> <tr> <td>30分程度</td> <td>78</td><td>73</td><td>87</td><td>78</td><td>28</td><td>36</td><td>35</td><td>49</td><td>61</td><td>48</td><td>16</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>1時間程度</td> <td>85</td><td>74</td><td>83</td><td>83</td><td>68</td><td>55</td><td>68</td><td>60</td><td>70</td><td>78</td><td>30</td><td>43</td> </tr> <tr> <td>1時間30分程度</td> <td>28</td><td>27</td><td>22</td><td>20</td><td>36</td><td>27</td><td>39</td><td>32</td><td>34</td><td>30</td><td>23</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>2時間程度</td> <td>32</td><td>18</td><td>20</td><td>16</td><td>57</td><td>47</td><td>43</td><td>36</td><td>32</td><td>35</td><td>51</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>3時間程度</td> <td>3</td><td>9</td><td>3</td><td>7</td><td>32</td><td>28</td><td>25</td><td>18</td><td>12</td><td>5</td><td>51</td><td>28</td> </tr> <tr> <td>4時間程度</td> <td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>12</td><td>14</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>6</td><td>30</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>5時間程度</td> <td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>5</td><td>10</td><td>6</td><td>2</td><td>1</td><td>4</td><td>23</td><td>21</td> </tr> <tr> <td>6時間以上</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>6</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>12</td><td>30</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>277</td><td>272</td><td>272</td><td>269</td><td>274</td><td>271</td><td>277</td><td>270</td><td>272</td><td>269</td><td>274</td><td>270</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	平日						休日						1年		2年		3年		1年		2年		3年		ほとんどしない	50	69	56	65	35	48	52	66	57	62	38	51	30分程度	78	73	87	78	28	36	35	49	61	48	16	17	1時間程度	85	74	83	83	68	55	68	60	70	78	30	43	1時間30分程度	28	27	22	20	36	27	39	32	34	30	23	17	2時間程度	32	18	20	16	57	47	43	36	32	35	51	50	3時間程度	3	9	3	7	32	28	25	18	12	5	51	28	4時間程度	1	2	0	0	12	14	8	7	5	6	30	13	5時間程度	0	0	1	0	5	10	6	2	1	4	23	21	6時間以上	0	0	0	0	1	6	1	0	0	1	12	30	計	277	272	272	269	274	271	277	270	272	269	274	270	【進路指導部・教務部】 7自宅学習をほとんどしない生徒が各学年とも7月と比べ12月には増加し、1.2学年においては学習平均時間も減少した。放課後の時間活用についてどのように啓発、指導していくかは大きな課題であり、スマートフォンの利用時間との関係なども考慮していかなければならない。 8「授業でわからないところがある」生徒に対し、少人数授業、習熟度授業を上手く活用し、また補習等により、きめ細かな学習指導を継続して行っていかなければならない。 【第1学年】 9ベル着指導、忘れ物指導等により授業を正しく受ける姿勢を身につけさせ、授業中における最大の学習効果を狙うとともに、課題提出指導や小テストの実施などにより学習内容の定着を図っていく。全生徒にすべきことを必ずやり遂げさせることを目的として、粘り強い指導を継続して行っていく。 11各教科において適切で効果的な補習、補講、個別指導を実施していくことで学習習慣の定着を図り、将来の進路につなげる継続的な指導としていく。そのためにも面談、アンケート等によって個々の生徒の進路目標を把握し、それぞれの進路に応じた学習指導を施すことを心掛けていく。 【第2学年】 9週末課題・小テストの実施により学習内容の定着を図る。また、進路実現に向け、朝学習の活用など、時間を有効に使えるように工夫させ、自ら学ぶ力をつけさせる。 11各個人の進路目標を明確化させ、各教科の補習等に積極的に参加するよう呼びかける。 【第3学年】 9進路目標の明確化を早期に行わせ、その時期に行うべき課題に取り組ませる。補習を継続的に行い個々の課題解決のサポートを行う。模試の振り返りを丁寧に行い現時点の課題を認識させる。学習時間の確保、規則正しい生活について集会等で呼びかけを行う。 11各教科で継続的に補習、補講を実施する。面談などで生徒の現状を把握し積極的な参加を呼びかける。自ら学ぶ学習の習慣化の為、課題の提供だけでなく課題設定のアドバイスを行う。 【教務部】 10生徒の学習状況、興味関心、さまざまな情報をもとに、いろいろな授業法の中から適切なものを選び、能動的な学習を促せるよう授業計画を立てる必要がある。	【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【来年度に向けての意見・提案等】 ・「体験活動の充実」「国際理解教育」に本校の「環境防災科」や「先進理工類型」で培った課題解決学習(探求)の手法を活用した生徒の「学びの刷新」と「学びに対するモチベーションの向上」につなげてほしい。 ・体験を学びのモチベーションとする取組を。「サービスマーケティング」の手法等を研修して取り入れれば良い。 ・自宅学習時間が少なすぎる。何とか手を打てないか。 ・自宅学習をほとんどしないか30分程度の生徒が多い。少しでもその日の復習や授業の確認、教科書の読本等を習慣となるような工夫が欲しい。「ノート1ページは最低必ず行う。」等で朝のHRに先生の確認、生徒同士の確認等をしてみてはどうだろうか。 ・自宅学習時間をどうするのか。授業の理解度をいかにして取り組むのかを重点的に考えていけば良いのではないか。 ・意欲を高めて授業・学習にどう取り組ませるか、先生方の負担は大変であるが、がんばって欲しいし、生徒にまかせられるところはまかせれば良いのでは。
	選択肢	平日						休日																																																																																																																																																																	
1年		2年		3年		1年		2年		3年																																																																																																																																																															
ほとんどしない	50	69	56	65	35	48	52	66	57	62	38	51																																																																																																																																																													
30分程度	78	73	87	78	28	36	35	49	61	48	16	17																																																																																																																																																													
1時間程度	85	74	83	83	68	55	68	60	70	78	30	43																																																																																																																																																													
1時間30分程度	28	27	22	20	36	27	39	32	34	30	23	17																																																																																																																																																													
2時間程度	32	18	20	16	57	47	43	36	32	35	51	50																																																																																																																																																													
3時間程度	3	9	3	7	32	28	25	18	12	5	51	28																																																																																																																																																													
4時間程度	1	2	0	0	12	14	8	7	5	6	30	13																																																																																																																																																													
5時間程度	0	0	1	0	5	10	6	2	1	4	23	21																																																																																																																																																													
6時間以上	0	0	0	0	1	6	1	0	0	1	12	30																																																																																																																																																													
計	277	272	272	269	274	271	277	270	272	269	274	270																																																																																																																																																													
8 授業の理解度の向上を図る 【質問文】 授業についての印象に最も近いものを次のうちから1つ選んでください。 (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業は理解できており、今のところ不安はない</td> <td>12</td><td>10</td><td>15</td><td>17</td><td>24</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>授業は理解できているが、少し不安である</td> <td>63</td><td>59</td><td>64</td><td>80</td><td>89</td><td>75</td> </tr> <tr> <td>授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う</td> <td>105</td><td>108</td><td>98</td><td>89</td><td>85</td><td>72</td> </tr> <tr> <td>授業に少しわからないところがあり、不安である</td> <td>73</td><td>72</td><td>73</td><td>62</td><td>54</td><td>32</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、非常に不安である</td> <td>17</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>13</td><td>11</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、あきらめかけている</td> <td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>277</td><td>272</td><td>272</td><td>269</td><td>274</td><td>271</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	1年		2年		3年		授業は理解できており、今のところ不安はない	12	10	15	17	24	75	授業は理解できているが、少し不安である	63	59	64	80	89	75	授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	105	108	98	89	85	72	授業に少しわからないところがあり、不安である	73	72	73	62	54	32	授業についていけず、非常に不安である	17	14	14	14	13	11	授業についていけず、あきらめかけている	7	9	8	7	9	6	計	277	272	272	269	274	271																																																																																																						
選択肢	1年		2年		3年																																																																																																																																																																				
授業は理解できており、今のところ不安はない	12	10	15	17	24	75																																																																																																																																																																			
授業は理解できているが、少し不安である	63	59	64	80	89	75																																																																																																																																																																			
授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	105	108	98	89	85	72																																																																																																																																																																			
授業に少しわからないところがあり、不安である	73	72	73	62	54	32																																																																																																																																																																			
授業についていけず、非常に不安である	17	14	14	14	13	11																																																																																																																																																																			
授業についていけず、あきらめかけている	7	9	8	7	9	6																																																																																																																																																																			
計	277	272	272	269	274	271																																																																																																																																																																			
9 学習の仕方、学び方の指導を充実させる	学習の仕方、学び方の指導を充実させている	学習の仕方、学び方の指導に満足している	学習の仕方、学び方の指導が充実していると感じる	68 (74) (71) (73)	64 (65) (60) (62)	67 (67) (68) (67)	66.3 (69) (66) (67)	B-	B- 67.8																																																																																																																																																																
10 分かる授業、意欲を高める授業の実施に努める	分かる授業、意欲を高める授業を実施している	分かる授業、意欲を高める授業が行われている	分かる授業、意欲を高める授業が多いと感じる	70 (75) (72) (76)	62 (63) (59) (60)	64 (64) (66) (65)	65.3 (67) (66) (67)	B-																																																																																																																																																																	
11 補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を推進する	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を行っている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	75 (80) (79) (79)	72 (71) (70) (70)	69 (70) (71) (69)	71.8 (74) (73) (72)	B+																																																																																																																																																																	

重点目標	実践目標	アンケート質問文								達成状況	次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等	
		教職員	生徒	保護者	評価点				実践目標				重点目標
					教職員	生徒	保護者	三方向					
内面理解に基づく生徒指導の充実	12 携帯電話・スマートフォンの使用マナーの向上を図る	携帯電話・スマートフォンの使用マナーの指導は十分にできている	携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守ろうと思う	お子様は携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守っている	73 (83) (76) (74)	91 (86) (87) (84)	76 (76) (76) (77)	79.9 (82) (80) (79)	B+	A- 80.5	【生徒指導部】 12 授業中に違反する生徒に罪悪感が薄いケースが目立つ。違反行為の増加・悪質化に伴い、教師側の態勢強化が急務である。 【情報科】 12 授業でスマホ等の利用を含む情報モラルの教材を用いて、啓蒙に努めている。生徒たちは頭の中では、モラルやマナーに反することと理解しているが、その場のノリや勢いで不適切な投稿をすることもあり、継続的な声掛けが必要である。 【教育相談委員会】 13 委員会を定期的に開催する。学年・部を越えて生徒の情報を共有する。生徒の課題や配慮について検討し、適切な支援を提案する。必要に応じて職員会議で資料提供や研修等を行う。キャンパスカウンセラーと連携し、個に応じた教育相談を実施する。 【生徒指導部】 14 全職員で注意していくことを再認識したい。 15 校外、かつ、時間外での問題行動やマナー違反なので、他校とも連携して、ありとあらゆる対策を講じる必要がある。	【自己評価】 …… 適切である・ない 【改善の方策】 …… 適切である・ない 【来年度に向けての意見・提案等】 ・基本的生活習慣の確立をはじめ、きめ細かな指導は評価できる。 ・「体罰」等にもこれまで通りの正確・迅速な指導を期待する。 ・通学のバス車内でスマホに夢中になって目の前にいてもお年寄りに席を譲らない生徒が見受けられる。思いやりの心を持ち、お年寄りの方に手を差し伸べられる教育も必要である。 ・先生と生徒間のコミュニケーションや信頼度は概ね良いように思う。部活動・生徒会・授業等の近隣学校との交流や地域行事の参加により、生徒の肯定感や社会貢献への意識が生まれる。先生方は多忙だが生徒のために頑張ってほしい。年2回の面談だけでなく、普段より生徒の生活スタイルがどうなのかを聞いたり話したりし、何を思ったり考えたりしているかを知ってほしい。	
	13 日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）を充実させる	日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）が充実している	学校生活における悩みを相談できる教職員がいる	保護者として学校に悩みを相談しやすい雰囲気がある	77 (80) (73) (79)	68 (67) (62) (57)	65 (67) (65) (66)	69.9 (71) (67) (67)	B-				
	14 制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみを心がける	制服着用のルールや頭髪等のルールの指導は十分にできている	制服着用のルールを守り、清楚な身だしなみを心がけている	お子様は制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみをしている	81 (90) (86) (84)	89 (86) (88) (87)	90 (89) (90) (89)	86.7 (88) (88) (87)	A-				
	15 通学時のマナーの向上を図る	通学時のマナーの指導は十分にできている	通学時において、徒歩・自転車・バスなどのマナーに気を付けている	お子様はバス通学や自転車通学等において、マナーを守っている	75 (80) (76) (73)	91 (87) (89) (88)	90 (90) (90) (89)	85.3 (86) (85) (84)	A-				
教職員の資質・能力の向上	16 公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善を図る	公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善ができています	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業と感ずる	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業と感ずる	74 (75) (71) (74)	67 (67) (61) (62)	70 (71) (72) (71)	70.3 (71) (68) (69)	B+	70.3	【管理職】 今年度、「アクティブ・ラーニングを通して、生徒の資質能力を育む授業実践」という研修テーマとして実践をおこなった。具体的には、年2回の公開授業を行い、各先生が感想や助言を相互に行うことで授業改善を行った。また、国社数理英の教科においては、研究授業を実施し、各教科で協議を行い、授業改善に努めた。初任者や2年次、3年次の先生を対象にしては、管理職自ら授業参観をした後、授業改善のための助言を行った。次年度においては、新学習指導要領で言われている「主体的、対話的で深い学び」を実践や、大学新入試に向けての研修を引き続き行うことで授業改善をより一層深めていきたい。	【自己評価】 …… 適切である・ない 【改善の方策】 …… 適切である・ない 【来年度に向けての意見・提案等】 ・生徒の授業評価を実施し、教員の授業力向上のきっかけにすれば良いのでは。 ・探求活動についてのノウハウの開発・共有化が急務である。 ・生徒からの授業評価を積極的に取り入れる、教員間で学習指導のノウハウを共有する等厳しい取組も必要である。 ・働き方改革についても関わるが、ITによる改善として①教育活動のIT活用（例 スマホの授業活用、②学校業務のIT活用（例 保護者への連のIT化、宿題を出す、回収のIT化等）、③教員間や学校内の情報共有へのIT活用（例 共有ファイルのあり方、見直し等） ・「主体的・対話的で深い学び」は教科書と板書のみでの授業ではなく、工夫や会話等で、教員の実力が必要で努力がいると思う。 ・生徒たちの見本となる様なプレゼンや話し方、想いや考えを言葉にする難しさを学習で学ばせて、思うことの表現と相手にどう伝えるか、的確な文章を普段から行うことが重要だと思う。	
いじめ対策	17 いじめ防止基本対策を実行する	いじめ防止のための取組が十分にできた	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	83 (86) (83) (-)	75 (72) (71) (-)	72 (72) (73) (-)	76.7 (77) (76) (-)	B+	76.7	【いじめ対応チーム】 いじめアンケートを正確、かつ、迅速に運用していく以外に、生徒との対話や生徒の観察から、いじめを見抜いていくことが必要である。いじめを発見した場合は、性急に事を運ばず、すべてにおいて関係する全教師で協力して対応する必要がある。	【自己評価】 …… 適切である・ない 【改善の方策】 …… 適切である・ない 【来年度に向けての意見・提案等】 ・「いじめ対応」にもこれまで通りの正確・迅速な指導を期待する。	

